

卒業証書授与式まであと5日

3月10日（月）

3学年が揃って生活するのもあと一週間（5日）となりました。これまでは公立高校入試の前日に卒業証書授与式を行っていましたが、3年前から入試後に卒業証書授与式を行うこととしました。これはコロナによる臨時休業を受けて決めたことではなく、以前から入試後に行う方向で検討していました。今日明日と卒業式の練習を行い、3月13日（木）に予行演習をして3月14日（金）が卒業証書授与式となります。さて、1・2年生もまとめの時期です。学年末テストが終わり、2週間が経ちました。この間、どれくらい家庭学習を行ったでしょうか。先週の礎チャレンジの結果を見ると少し心配になります。春休みを挟むこの時期は、定期テストの間隔が最も長い時期です。授業中の小テストや4月早々の課題テストはあるものの定期テストは約3ヶ月ありません。1年間の振り返りに取り組んだり、苦手教科を克服するチャンスでもあります。ある心理学者によると、人間は学習した直後から忘れ始め、20分後にはすでに42%忘れ、1日経てば74%、およそ4つ覚えたうちの3つは忘れてしまう生き物なのです。集中して授業に取り組むことは勿論大切ですが、それだけでは学習は定着しません。学習の定着に向けて、引き続き授業改善を行っていきますが、定着させるには家庭学習の充実はとても大切です。「今日の授業で何を学習したの？」と子どもに問いかけてみてください。今日の授業を思い出して、簡単に学習内容を説明できれば、学習は定着している証拠です。この方法は「つなぎ学習」などと表現されることもあります。人間は、声に出して話すことで、頭の中が整理されて、学習したことがより強く記憶されるものです。「宿題はないの？」「勉強しなさい！」ではなく、「今日の授業で何を学習したの？」をお勧めします。



卒業プロジェクト(3年生)

